



八天堂便り 2020 8月号

Vol.125

八天堂便り制作実行委員会
石井・金岡・千葉・辻村
編集長：宮川(沙)
2020年8月1日発行

皆さんへ

● 何時もお疲れ様です。

コロナに豪雨、何時何処で何が起きてもおかしくない、そんな不安感を感じていることと思います。そんな時こそ仲間を頼り、声を掛け支え合いながら過ごしていきましょう。

● 致知出版社 藤尾社長から、人生を生きていく上で最も大切な一文字を挙げるとするならば【憤】だと教わる。【憤】とは、「感謝・感動・感激」、つまり心が震えることである。また、【憤】の心がなければ、縁を縁とすることすら出来ないとも言われた。

● 【憤】する心は【熱意】と変化する。先般の日本経済新聞社説に【熱意】と【イノベーション】の関係性について掲載があった。世界最大の調査会社であるギャラップ社の調査によると、日本は【熱意】を持って働く人、要は仕事熱心な人は全体の6%に過ぎず、世界139カ国中132位、まさに最下位級の国なのだ。私が社会に出た当時は『24時間働けますか!』というコマーシャルが当たり前のように巷に流れ、脳裏に焼き付いている。今や死語となった「モーレツ」が使われてた時代でもあった。そしてバブルのはじめ、国民全体が過度に自信を失い、自己肯定感の欠落に繋がっていく。行き先を見失い自信

を持ってなくなったことが、【熱意】を持ってなくなったことと大きく相関関係にあるのは自明だ。

● 発展している企業の条件としてイノベーションが欠かさない訳だが、【熱意】がない所にイノベーションは生まれ、と社説が続く。所謂【熱意】がない人からはイノベーションが起きてこない。なるほど、【熱意】はイノベーションの点火剤なのだ。では、どうすれば【熱意】が持てる人になっていけるのか!?しかし、先程述べたギャラップ社の調査結果が物語るように、簡単には【熱意】を持つことが出来ないのが現実だ。社説に書かれていたのは、予想していた気合いと根性論ではなく、何と『直属の上司とのコミュニケーション』が深く関係するらしい。コミュニケーションは人間関係の礎になることはよく理解してるが、【熱意】に繋がるとは…。良好な人間関係から雰囲気の良い

職場が生まれ、お互いの信頼関係も構築できてくる。そして、仲間との縁が縁として繋がり、「感謝・感動・感激」の心が芽生えてくる。そうか!【憤・熱意・イノベーション・コミュニケーション】は、密接な関係にあったのだ。

● 特別な知識、スキルを要さない単なるコミュニケーションならば、我々にだってできるはずだ。コミュニケーションが下手で苦手でも心配することはない。SNSを駆使すれば良い。また、例え口下手でも、そこに気持ちがあれば必ず相手には通じる。

● 話は更に展開する。以前、コミュニケーションと幸福度の関係性について学んだことがある。幸福度は、基本的にその人の価値観に大きく寄与していることが前提だが、その価値観の中身として「健康・経済・人間関係」との相関データが面白い。「健康」「経済」は直ぐに幸福度に繋がるが、「人間関係」も大切な要素であった。そして、この人間関係をつくる本はコミュニケーションなのだ。過去を振り返れば、確かに人とのコミュニケーションの中で様々なことを教わり、成長させてもらい、支えてもらい、希望という生きていくエネルギーをもらっている。オフコースの歌詞に、『ひとりでは生きてゆけなくて また誰かを愛している』とあるように、人のハザマの中で生きて

いるから人間ともいう。

● 確かに人から褒められれば嬉しいし、認められれば存在感を覚えるし、喜んでもらえれば幸福感を感じる。そこには全てコミュニケーションが介在している。コミュニケーションなくして人間関係の構築はあり得ないのだ。

● 最後になるが、「物心両面」の豊かさとは「健康・経済・人間関係」をより良くしていくことである。健康に気をつけて、生きていく環境の質を高め、意識したコミュニケーションを取りながら、一日一日を『人生今日がはじまりここから挑戦!』でやっていきましょう。何時も有難う。

株式会社八天堂
代表取締役社長
森光孝雅

森光社長からのメッセージ



経営理念

良い品 良い人 良い会社 つくり

信条

八天堂は社員のために、
お品はお客様のために、
利益は未来のために。

八天堂

いつの間にか「仕事熱心」をやめた日本人

「日本は仕事熱心」という常套句もやがて過去のものかもしれない。米調査会社のギャラップが昨年発表した、仕事への「熱意」(エンthusiasm)についての調査によると、日本は【熱意】を持って働く人、要は仕事熱心な人は全体の6%に過ぎず、世界139カ国中132位、まさに最下位級の国なのだ。私が社会に出た当時は『24時間働けますか!』というコマーシャルが当たり前のように巷に流れ、脳裏に焼き付いている。今や死語となった「モーレツ」が使われてた時代でもあった。そしてバブルのはじめ、国民全体が過度に自信を失い、自己肯定感の欠落に繋がっていく。行き先を見失い自信を持ってなくなったことが、【熱意】を持ってなくなったことと大きく相関関係にあるのは自明だ。

● 発展している企業の条件としてイノベーションが欠かさない訳だが、【熱意】がない所にイノベーションは生まれ、と社説が続く。所謂【熱意】がない人からはイノベーションが起きてこない。なるほど、【熱意】はイノベーションの点火剤なのだ。では、どうすれば【熱意】が持てる人になっていけるのか!?しかし、先程述べたギャラップ社の調査結果が物語るように、簡単には【熱意】を持つことが出来ないのが現実だ。社説に書かれていたのは、予想していた気合いと根性論ではなく、何と『直属の上司とのコミュニケーション』が深く関係するらしい。コミュニケーションは人間関係の礎になることはよく理解してるが、【熱意】に繋がるとは…。良好な人間関係から雰囲気の良い

日経新聞社説から抜粋

今月の格言

「大勢に順応しつつ真理を守るもの残る」

企業は環境適応業。時代の流れに逆らうものは勿論のこと、流されるだけのものも生き残る事は出来ない。変化に適応しつつ不易の真理を見定めて、確かな歩みを進めたい。

NEWS

八天堂港町創業店リニューアルオープン！

港町創業店が7月2日にリニューアルオープンいたしました！

八天堂の誕生は創業昭和8年。和菓子屋から始まり、時代の変化と共に、洋菓子、パン屋、くりむパン専門店へ業態を変えてきました。長い歴史の中で積み重ねてきた“美味しい物作りの技術”と“地元三原の米粉”を使用した、今までどこにも無かった、ふんわりもちもち食感の米粉パンを販売！

その他にも、イマダキッチンとコラボ開発したワンハンドで食べられる“とろけるパンケーキ”や、八天堂カフェリエで人気の本格メニューがお弁当になって登場。米粉パン以外にも、東京羽田から直送された海鮮を使用した米粉ドックやハード系パンもご用意しております。

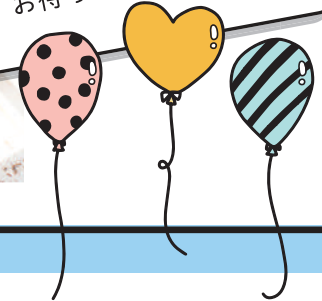


八天堂港町創業店
広島県三原市港町1丁目5-20

welcome



皆様のお越しをお待ちしております！



夏限定♪まるごと果実の くりむパンブルーベリー

アルゼンチン産はちみつを使用したシロップに付け込んだブルーベリーを、八天堂のふんわりくちどけの良いくりむパンにごろごろと入れました。甘すぎず、さっぱりとした爽やかなブルーベリーとクリームが引き立て合い、フルーツを存分に生かしたくりむパンに仕上げました。まるごと果実のくりむパンブルーベリーは夏限定ですので、これを食べて暑い夏を涼しみましょう!!お世話になった方への夏の贈り物にもぜひ♪



ONLINE
SHOPPING

Hattendo Information

八天堂アプリ



八天堂便りとは

八天堂便りは、八天堂の社内報として10年間続いてまいりました。この10年の節目を迎え、より多くの方に八天堂便りを読んでいただき、八天堂のことを知り、好きになってもらいたいという思いのもと、この度、社外報としてリニューアルいたしました。そのほか、SNSなどでも随時八天堂の情報を配信しておりますので、ご覧ください。



Instagram



Twitter

